

玄関引違戸内締錠 GA-900F 取付説明書

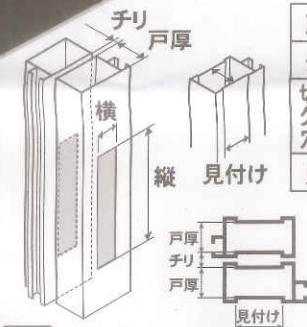
■ 取付適応寸法

● 引戸の取付適応寸法は下の表です。

	A 標準引戸	適応引戸
戸厚寸法	30mm～40mm	20mm～40mm
チリ寸法	5mm～8mm	5mm～12mm
切欠穴	横寸法	21mm～23mm
	縦寸法	110mm～130mm
見付け寸法	27mm以上	27mm以上

注1) 切欠き寸法は戸を閉め切った状態で屋内側、屋外側共に同位置、同寸法である事

注2) 切欠き穴が小さい場合はヤスリ等で広げる事



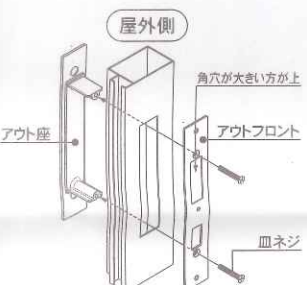
A 標準引戸の場合(戸厚30mm～40mm、チリ寸法5mm～8mm)

① アウト座を取付ける

電動ドライバーは使用しないでください。

● 屋外側の戸の外側切欠き穴からアウト座をはめ込みアウトフロントを皿ネジで取付ける。
注3) アウトフロントは必ず角穴が大きい方を上にしてください。

● 座、フロントにガタツキが無いことを確認する。
注4) ネジは十分に締め付ける事
注5) ネジを締め付けても座が動く場合スペーサーが必要です。(Bの表を参照)



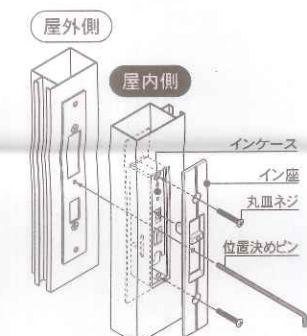
② 屋内錠を取付ける

● 屋内側の戸の外側切欠きからインケースをはめ込み、イン座をあてがう。
● 戸を閉め切った状態で、位置決めピンをイン座ツマミ下の穴からアウトフロントの中央の穴まで差込み、イン座とアウト座の取付位置を適正にする。

注6) 位置決めピンがイン座からアウトフロントの穴まで貫通できない場合は切欠き穴を広げる必要があります。

● インケースとイン座を丸皿ネジで十分に締める。
● 位置決めピンを抜く。

注7) イン座とアウト座の取付位置の適正が重要



③ 施解錠を確認

● ツマミを上下させて、施解錠を確認する。
調子が悪い場合は②屋内錠を取付ける]から作業をやり直す。

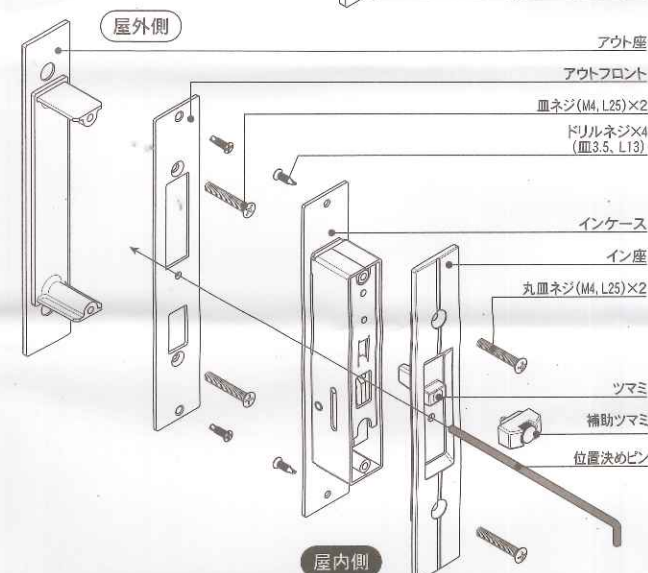
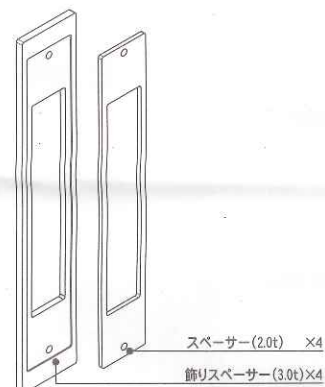
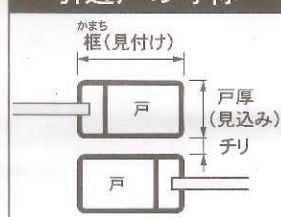
④ ケースを固定

● ドリルネジでインケース/アウトケースを固定する。

施工上の注意

- サッシの框形状や戸厚によって取付できない場合がありますので、取付適応寸法をご確認ください。
- 金具やネジなどで手を傷つける恐れがありますので、取付の際は滑り止め付手袋をご使用ください。
- 座は、説明書に従い確実に取付けてください。ネジの締め付け不良は錠前が正常に作動しなくなる恐れがあります。
- ネジを締める際は、電動やエアなどのドライバーは使用せずに、手で確実に締めてください。

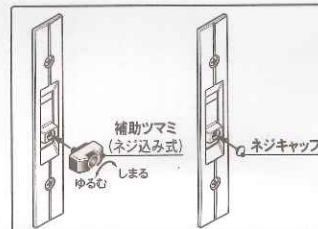
引違戸の呼称



位置決めピンは大切に保管してください

補助ツマミ

○ 網戸などに引っ掛かる心配がなければ、大きく操作しやすい補助ツマミを取付けてください。
補助ツマミを使用しない場合はネジキャップをツマミの穴に押し込んでください。



使用上の注意

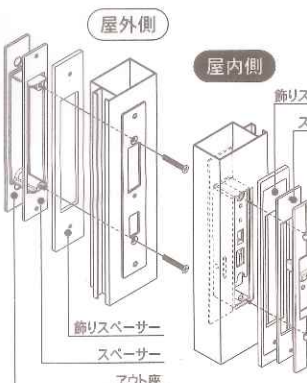
- 取付ネジに緩みが生じたら増し締めしてください。緩んだまま使用すると、正常に作動しなくなる恐れがあります。
- 錠前のお手入れには、化学洗剤や薬品類などは使用しないでください。変色、材質劣化、腐食の原因になります。
- 錠前を分解しないでください。部品の破損、取付不良などでクガキをしたり、正常に作動しなくなったりする恐れがあります。
- 錠前や座の表面を金属製身具などで傷つけないように注意してください。傷の部分から変色、腐食することがあります。
- 施錠される際の音が頻りに発生しますので、施錠の際は必ず確認してください。

B 標準引戸以外の場合

■ 戸厚が標準より薄い(20mm～30mm)場合

● アウト座、イン座それぞれにスペーサー/飾りスペーサーを戸厚に応じた枚数をはめて取付ける。

注8) スペーサーの使用で網戸に対応できない場合があります。

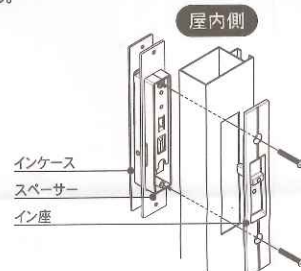


戸厚寸法	スペーサー(2.0t)	飾りスペーサー(3.0t)
20mm～23mm	2枚	2枚
23mm～26mm	2枚	1枚
26mm～28mm	2枚	—
28mm～30mm	1枚	—

■ チリが標準より大きい(8mm～12mm)場合

● インケースにスペーサーをはめてチリを詰める。

チリ寸法	スペーサー(2.0t)
8mm～10mm	1枚
10mm～12mm	2枚



■ 切欠き穴が大きい場合

● 飾りスペーサーをアウト座、イン座にはめて、はみ出た切欠き穴をふさぐ。

